



しわちょうしゃかいふくしきょうぎかい
紫波町社会福祉協議会

社会福祉法人 紫波町社会福祉協議会

岩手県紫波郡紫波町二日町字古館356-1 紫波町総合福祉センター内

TEL:019-672-3258 FAX:019-672-5039

e-mail: shiwa-shakyo@ce.wakwak.com

ホームページ: <http://www.shiwa-shakyo.or.jp/>

しわ社協だより

令和2年

JUN

207号

…… 基本理念 ……

「誰もが安心して暮らすことができる福祉でまちづくり」



表紙写真について：

けやき学園の花壇に花を植えました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため多くの事業が自粛や中止で浮かない心持ちですが、けやき学園から華やかさを発信するため男性利用者4名で花植えを行いました。

CONTENTS

- ◆ 令和元年度事業報告 …… 2 P
- ◆ 令和元年度収支決算 …… 3 P
- ◆ お知らせ …… 4 P

令和元年度 事業報告

たくさんのご支援、ご協力ありがとうございました。

福祉活動推進事業

◆金婚を祝う会の開催

長年、苦楽を共に歩んだ夫婦の結婚50周年を祝した。6組12名

◆車椅子等貸与事業（保有16台）

歩行困難者の日常生活支援のため、6ヶ月間を限度に、無料で貸出した。貸出延数 23台

ボランティアセンター事業

◆高齢者サロン「いこいの家」ボランティア

各地区の「いこいの家」運営にボランティアが携わった。延べ人数 2,249名

◆配食ボランティア

高齢者ふれあい交流会の昼食弁当配食のボランティアとして活動した。登録者 39名

◆被災地支援

被災地への義援金支援等

・九州北部大雨災害義援金

9月3日～10月23日 義援金 38,479円

・台風19号大雨災害義援金

10月28日～12月27日 義援金 133,691円

・台風19号大雨災害復旧支援

10月18日から延べ13人を普代村へ派遣

共同募金配分事業

◆ふれあいフェスタの開催

障がい者と健常者の交流の場として開催した。



内容

- ・コンサート
(出演9団体)
- ・体験、展示
(参加16団体)
- ・販売、軽食
(出店16団体)

◆ボランティア協力校事業

町内小・中学校7校に活動助成金を助成しボランティア活動の推進を図った。

資金貸付事業

◆生活福祉資金（県社協委託事業）

様々な用途に応じ、相談、申請等の手続きを実施した。利用件数 10件

町受託事業

◆ふれあい相談所

住民の抱えている問題解決に援助、協力するため、無料相談所を開設した。

毎月第1・第3水曜日 相談件数66件

◆元気はつらつサロン「ふれ愛交流館」



介護保険要支援に準じた高齢者（町認定者）を対象に実施した。

・開設日数 194日（火曜日から金曜日）

・延べ利用者数 1,776名

・実施内容 健康管理、趣味創作、給食、季節行事他

介護保険事業

◆居宅介護支援事業

介護保険において要介護認定を受けた方の介護サービス計画（ケアプラン）の作成等を行った。

介護支援専門員数 5名

利用者数 155名（要支援14名含む）

◆訪問介護事業

要介護認定者へ訪問介護サービスを提供した。

契約者数 129名 訪問回数 10,000回

施設運営

◆虹の保育園、地域子育て支援センターの運営

保育園入所児童数 127名

支援センター相談数 61件

◆けやき学園の運営

18歳以上の障がい者の雇用が困難な方の活動の場として通所施設の運営

登録者数 42名（B型35名、生活介護7名）

年間延べ利用者数 8,701名

利用計画 47名

◆さくら製作所の運営

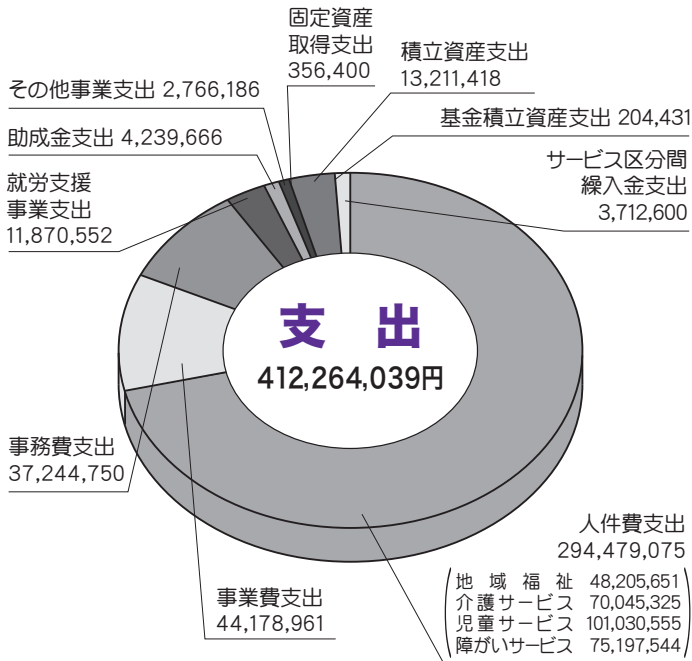
一般企業で雇用されることが困難な障がいのある方を対象として働く場を提供する施設の運営

登録者数 17名

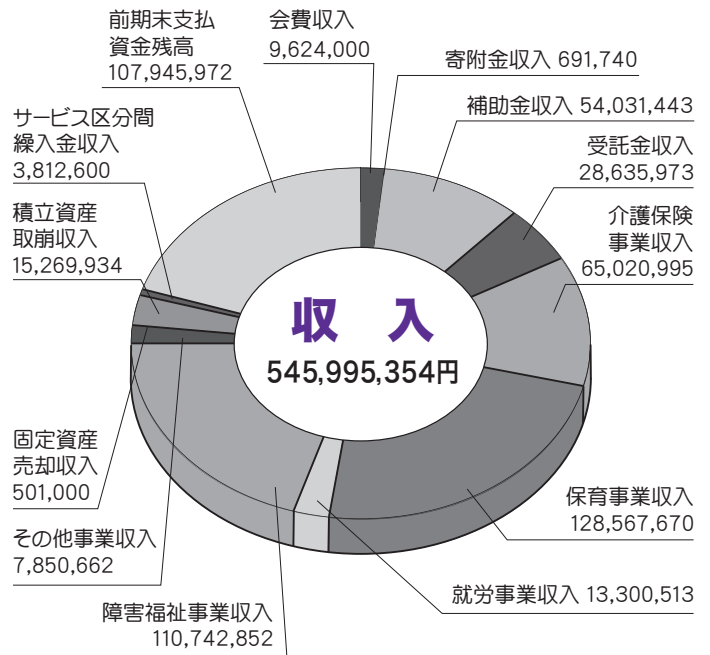
年間延べ利用者数 3,252名

令和元年度 収支決算(法人全体)

支出の部



収入の部



財産目録総括表 (法人全体)

令和2年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
(流動資産)	169,692,820	(流動負債)	48,417,536
預貯金	103,678,894	事業未払金(その他の未払金含む)	7,637,937
事業未収金(未収金含む)	53,738,346	未払費用	8,047,844
その他の流動資産	12,275,580	賞与引当金	13,122,000
		その他の流動負債	19,609,755
(固定資産)	600,034,827	(固定負債)	57,101,200
(基本財産)	266,623,745	退職給付引当金	57,101,200
建物	265,623,745		
定期預金	1,000,000		
(その他の固定資産)	333,411,082		
土地	92,250		
建物	47,567		
構築物	665,128		
機械及び装置	9		
車輛運搬具	382,776		
器具及び備品	1,828,916		
権利等(ソフトウェア含む)	199,528		
退職給付引当資産	25,856,750		
退職共済積立資産	42,042,930		
各種積立資産	262,295,228		
資産の部合計	769,727,647	負債の部合計	105,518,736
		差引純資産	664,208,911

貸借対照表総括表 (法人全体)

令和2年3月31日現在 (単位: 円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
(流動資産)	169,692,820	(流動負債)	48,417,536
預貯金	103,678,894	事業未払金(その他の未払金含む)	7,637,937
事業未収金(未収金含む)	53,738,346	未払費用	8,047,844
その他の流動資産	12,275,580	賞与引当金	13,122,000
		その他の流動負債	19,609,755
(固定資産)	600,034,827	(固定負債)	57,101,200
(基本財産)	266,623,745	退職給付引当金	57,101,200
建物	265,623,745		
定期預金	1,000,000		
(その他の固定資産)	333,411,082		
土地	92,250		
建物	47,567		
構築物	665,128		
機械及び装置	9		
車輛運搬具	382,776		
器具及び備品	1,828,916		
権利等(ソフトウェア含む)	199,528		
退職給付引当資産	25,856,750		
退職共済積立資産	42,042,930		
各種積立資産	262,295,228		
資産の部合計	769,727,647	負債及び純資産の部合計	769,727,647

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業により生活資金が必要な皆様へ

生活福祉資金(緊急小口資金) 特例貸付のご案内

本資金は貸付金であり、償還が必要となりますが、今回の特例措置では新たに、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯については償還免除の特例が設けられています。

貸付内容

- 貸付対象 新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を必要とする世帯。
- 貸付限度額 一世帯につき20万円以内(ただし、以下の①から⑥までのいずれかに該当する場合に限る。該当しない場合の貸付限度額は10万円以内。)
- ①世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者がいる場合
- ②世帯員に要介護者がいる場合
- ③4人以上の世帯である場合
- ④世帯員に以下に該当する子の世話をを行うことが必要となった労働者がいる場合
 - 新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として臨時休校した小学校等に通う子
 - 風邪症状など新型コロナウイルスに感染したおそれのある、小学校等に通う子
- ⑤世帯員の中に個人事業主等がいること等のため、収入減少により生活に要する費用が不足する場合
- ⑥上記以外で休業等による収入の減少等で生活費用の貸付が必要な場合
- 据置期間 貸付の日から1年以内
- 償還期間 据置期間終了後2年以内
- 貸付利子 無利子 *償還期限後は延滞利子が生じます

申込みに必要なもの

- 本人確認書類(住民票、健康保険証、運転免許証等)
- 印鑑
- 申込者の預金通帳又はキャッシュカード
- 新型コロナウイルス感染症の影響で減収したことが確認できる書類(給与明細・通帳等)

貸付金の交付方法

- 借入申込者が指定する金融機関に送金します。

手作りマスク お弁当と共に

赤石公民館で行っているバッチワーク教室の講師である侘美陽さんがマスクを作成し、赤石地区の配食サービスを利用されている方にお弁当と共に手作りマスクが配られました。侘美さんは「県南ではマスクを買い取って住民に配っている市がある。今まで作っていたマスクを役立てたい。」との想いで赤石公民館の指導員と共に企画し手作りマスクを提供しました。



▲バッチワーク教室の講師が作成したマスク



▲お弁当と共に配布したマスク

編集後記

5月になり城山で今年初の『熊が出没した』と知らせがありました。城山公園に登る道にもクマ出没注意の看板が置かれ注意を呼び掛けています。当協議会は城山の麓に位置していますので会議や相談等でお越しになる際は周囲にご注意下さい。(村松)



この社協だよりは、皆様から寄せられた赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

お知らせ

●まごころ

令和2年4月～令和2年5月まで

●福祉基金

日誌地区ふれあいチャリティーコンサート実行委員会様	29,770円
匿名	20,000円
匿名	100,000円
(有)紫波石材 佐藤 忠雄 様	1,000,000円
株伊藤園様	32,602円

町共同募金委員会審査委員公募

赤い羽根共同募金の助成事業の募集を行います。その応募事業内容の審査を行うため、町民の皆さんから審査委員を募集します。

■募集人員 3人程度

■任期 令和2年9月1日から2年間

■謝礼

会議に出席した場合、1回2,500円をお支払いします

■応募資格

紫波町に住所のある方で、福祉に関心のある方

■応募方法

応募申込書に必要事項を記入のうえ、提出願います。応募申込書は、紫波町社会福祉協議会ホームページから出力できるほか紫波町共同募金委員会で配布しています。

■提出期限

令和2年8月3日(月)午後5時必着

■提出方法

郵送、持参、FAX、電子メール

ご寄付ありがとうございます

5月22日(金)、紫波石材を営む佐藤忠雄様が来所され当会に100万円のご寄付をいただきました。佐藤様から「町で何かに役立ててもらえたら」とお話しされた後、当会近藤英一会長より「とても大きな寄付をいただきました。町の皆様のために使用させていただきます」と感謝をお伝えしました。



左:近藤会長 右:佐藤忠雄様

5月26日(火)、紫波町商工会女性部の後藤ミツ子部長他3名が来所され手作りマスク200枚を近藤会長へ贈呈しました。後藤部長から「町のため何かの役に立ちたいとの想いで女性部の有志8名が主に自宅で約2週間掛けて作成しました。」とお話しがありました。その後、近藤会長から感謝をお伝えしました。手作りマスクはふれあい交流館の利用者や当会の訪問介護の利用者へ送られます。



左:後藤部長 右:近藤会長

紫波町総合福祉センター 土曜日開館業務終了のお知らせ

令和2年7月25日(土)を以て、土曜日(午前中)の開館業務を終了いたします。ご不便をおかけしますがご理解のほど宜しくお願いいたします。なお、会議室等の貸出についてはこれまでと同様、必要に応じて対応してまいります。

◆電話番号が記載されている欄についてはそちらにお問い合わせください。それ以外のお問い合わせは

電話 : 019-672-3258
紫波町社会福祉協議会 F A X : 019-672-5039
E-mail : shiwa-shakyo@ce.wakwak.com